

外来担当医表  平成 29 年 7 月 1 日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	1 診	大橋 (循環器)	三木 (一般)	小嶋 (循環器)	田中 (循環器)	鈴木 (神経内科)
	2 診	市川 (消化器)	角南 (呼吸器)	角南 (呼吸器)	亀嶋 (消化器)	小嶋 (循環器)
	初診	鈴木 (神経内科)	亀嶋 (消化器)	大橋 (循環器)	市川/三木 (消化器)・(一般)	田中 (循環器)
	午後(要予約)	角南 (呼吸器)		鈴木 (神経内科)		
	もの忘れ外来 完全予約制 14:00~16:00		鈴木 (神経内科) 第2・第4火曜日			
肺がん相談外来 午前			深井 (呼吸器外科)			
外科	1 診	齋藤	舟橋	品川	舟橋	品川
	2 診	武田	岩井	齋藤	武田	岩井
整形外科	1 診	山田	山田	加藤	加藤	山田
	2 診	宮下	代務医師	宮下	宮下	加藤
	3 診	初診のみ 診察時間9時~10時 加藤				
脳神経外科		上田	上田	上田	上田:第2,3,4,5週 今村:第1週	上田
小児科	1 診	安藤	安藤	岡田	安藤	安藤
	午後 予防接種 乳児健診 慢性外来	安藤	安藤	安藤	安藤	
眼科	1 診	松田	松田	松田	松田	松田
	2 診	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木/江崎	鈴木/江崎
	3 診	江崎	江崎	江崎	/黒部	/黒部
	4 診	黒部	黒部	黒部		
泌尿器科		杉野	最上	最上	杉野	最上
皮膚科		長谷川		大口	中村	
耳鼻咽喉科			福井			村嶋
婦人科		小林		古郡	古郡	小林

診察受付時間
午前8:30~11:30

再来受付機のご利用
午前8:00~11:30

面会時間
13:00~20:00

**医療機関さまへ
お知らせ**

●内科への紹介患者
さまは、初診担当医
(3 診) となりますの
で、初診担当医の専
門領域に合わせて、
ご紹介いただけれ
ば幸いです。

**地域連携室からの
お知らせ**

●紹介患者さまに関
するお問い合わせ、
共同利用放射線科
検査予約のお問合
せは地域連携・医療
相談室までお願い
いたします。

☎ 059-393-1544

 三重厚生連 三重北医療センター 菰野厚生病院

ふじだな 通信

k o m o n o k o s e i n e w s



病院名が変わりました

当院は 4 月 1 日より三重北医療センター菰野厚生病院へ名称変更しました。

TOPIX 

- ◆今月のぽっかぽか情報
 - ・いきいき健康講座
- ◆こもの日和
 - ・センター長のご挨拶
 - ・院長のご挨拶
 - ・新任医師紹介
婦人科医師 古郡 咲穂
整形外科医師 加藤 弘明
眼科医師 黒部 亮
- ◆Pick up News
 - ・地域包括ケア病棟開設
について
 - ◆外来担当医表
 - ◆号外挟みこみ
・アイセンター開設!!

今号のぽっかぽか情報

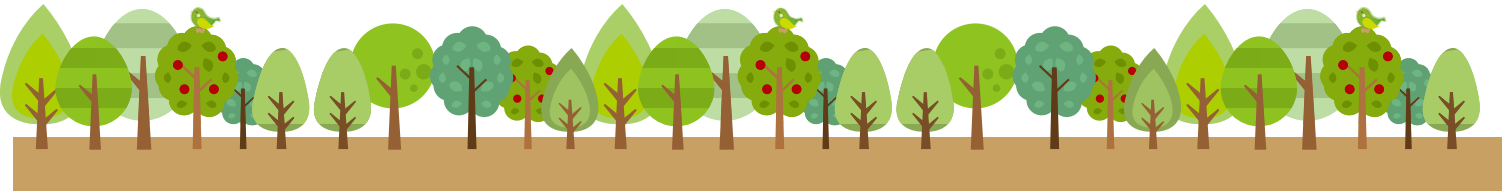
今後の「いきいき健康講座」についてお知らせします。

日時	内容	講師
平成29年7月21日(金曜日) ●14:00~15:00 ●本館4階会議室	講座内容 「大腸がんについて」	外科/齋藤副院長
平成29年9月15日(金曜日) ●14:00~15:00 ●本館4階会議室	講座内容 「肺炎の予防と治療」	内科/角南部長
	講座内容 「がん治療薬の話」	薬剤師
	講座内容 「肺に関する検査項目について」	臨床検査技師

号外  ふじだな 通信

アイセンター開設

中面の挟みこみ号外にて詳しくご紹介!!是非ご覧ください。



病院の理念

キラリと光る医療を提供し、地域の皆さまから愛され信頼され選ばれる病院をめざして職員一同努めてまいります。

編集後記 今号のこもの日和では、三重北医療センターセンター長からのごあいさつなどをご紹介させていただきました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等、広報委員会までお寄せください。

菰野厚生病院 広報委員会
〒510-1234 三重郡菰野町福村75 TEL059-393-1212 FAX059-394-2679

Ophthalmology

アイセンター開設のご案内

EYE CENTER

アイセンター
(眼科)
Ophthalmology

アイセンター スタッフ



当院アイセンター（眼科）は、経験豊かな医療スタッフ（常勤医4名体制）で外眼部疾患、白内障、緑内障、網膜硝子体疾患等、ほぼ眼科全般にわたって対応しています。様々な最新の検査機器を揃えており、その検査機器を駆使することにより、侵襲の少ない方法で、正確な診断、治療方針を決定できます。

保存的な治療で対応できない場合は、手術治療を選択することになりますが、眼科専用手術室、最新の手術機器を使用し、優秀なスタッフと正確で、安全な手術を行っています。白内障手術は、三重県で初めて導入したイメージガイドシステムを用いており、希望のある方には多焦点眼内レンズ（平成21年10月1日より、多焦点眼内レンズを用いた白内障手術の先進医療が承認されています）、必要な方には乱視矯正眼内レンズを積極的に用いています。糖尿病網膜症や網膜剥離等に対する硝子体手術は広角眼底観察システムを用いた侵襲の少ない25G極小切開硝子体手術で施行しています。緑内障手術は従来の手術で対応できない症例に対し、チューブシャント手術を選択するようにしています。また、眼瞼下垂や眼瞼内反症など外眼部の手術は、炭酸ガスレーザーを使用することにより、出血しにくい精度の高い手術が可能です。

可能な限り当院で診断・治療を完結できるよう努め、外来から手術、入院までをトータルにサポートし、患者さまに最適な医療を提供しております。

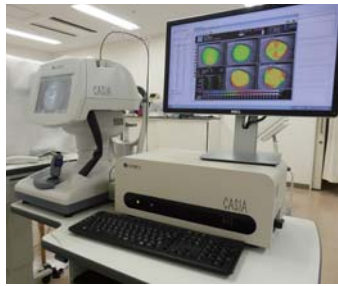


Ophthalmology

眼科医療機器紹介

EYE CENTER

CASIA 前部 OCT



非接触で前眼部の断層像を撮影することができます。その画像を用いて緑内障・角膜の疾患を検査・診断するのに有用な器械です。

Triton スウェプトソース OCT



黄斑部疾患や緑内障を含む様々な網膜疾患の早期発見、経過観察、定量的評価を行うための器械。従来では網膜までの断層像しか得られなかったものが、脈絡膜までの断層像を高精細に撮影できるSS-OCTの機能を有しています。

California



無散瞳・非接触で画角 200 度、眼底の 80% 以上の領域を無散瞳、非接触で撮影します。従来の検査機器では観察困難な眼底周辺部の病変も撮影することができます。三重県での導入実績は当院を含め 2 台のみです。(平成 29 年 4 月現在)

nonmydWx



無散瞳で患者さんの負担が少なく簡単に眼底が撮影でき、特に緑内障の診断及び経過観察に有用なステレオ眼底撮影機能を備えた眼底カメラです。立体観察(視神経乳頭の形状を立体的に観察できる。)と 3D 表示が可能です。

PASCAL パターンレスキャンニングレーザー



照射時間が短く、熱の発生が少ないレーザーの為、患者さんへの痛みが少ないレーザーです。一発ずつレーザーを照射するだけでなく、パターン機能により一度に複数レーザーを同時に照射できるため、時間短縮になり、患者さんにも負担が少ない処置ができます。

白内障手術装置 CENTURION



白内障手術時の眼内圧を一定に保つ機能により術中起こり得るリスクが可能な限り低くなり、よりスピーディーにより安全な手術を行うことができます。

VERION™ イメージガイドシステム



白内障手術時における術後検査・手術時・術後検査をサポートし白内障手術の質を更に向上させます。これにより手術時間の短縮かつ術後結果の向上が期待できます。更には高付加価値眼内レンズといわれる多焦点眼内レンズ・トーリック眼内レンズの使用時により効果を発揮します。三重県では当院が唯一の導入医療機関です。(平成 29 年 4 月現在)

網膜・硝子体 / 白内障手術装置 コンステレーション



小切開で硝子体手術を行うことができ、患者さんの負担の軽減・術後の感染防止・視力改善の向上・再手術の減少などがあります。IOP コントロール機能により一定した眼内圧維持が可能となりより安全に手術を行うことができます。

広角観察システム



硝子体手術時に眼底を広い範囲で観察しながら手術を行うための器械です。

眼瞼手術装置 炭酸ガスレーザー手術装置



眼瞼下垂手術において、低侵襲で出血の少ない手術が可能となります。

こもの日和

三重北医療センター センター長よりごあいさつ

平成 29 年 4 月 1 日付より、いなべ総合病院と菰野厚生病院は、統一名称「三重北医療センター」を付して、新たにスタートしました。近年、医療を取り巻く環境は日々変化しており、高齢化に伴い医療需要はますます増加することが予想され、これまで以上に質の高い医療提供体制を整備することが急務であります。さらに、医療従事者の絶対的不足により、救急医療体制の維持、病院運営が難しい状況にあります。これらの課題の解決策として、両病院が一体となった機能連携の強化、限られた医療資源の有効活用、将来に渡る医療機能の見直しが必要と考え、三重北医療センターという構想が生まれました。三重県北勢地域における将来の医

療提供体制を見据え、診療機能の分担・集約化に取り組むとともに、スケールメリットを生かした両病院間の診療機能を補完し合う体制整備に向けて努めてまいります。両病院が三重県北勢地域における役割を十分に認識し、地域医療の向上、最良の医療提供を目指し、努力してまいります。今後とも、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



三重北医療センター
センター長
竹山 廣光

三重北医療センター菰野厚生病院 病院長よりごあいさつ

菰野厚生病院は昭和 25 年に開設以来、菰野町を中心とした地域の基幹病院として急性期医療から慢性期医療、健診、在宅・福祉部門まで幅広い地域医療のニーズに包括的に応えていくことを使命として今日まで歩んできました。しかし、高齢化社会の到来を迎え、医療需要はますます増加すると予想され、今まで以上に密度の高い医療を提供できる体制を整えることが急務であると考えてきました。この課題を克服するためには限られた医療資源をより効果的に活用することが不可欠であり、経営母体が同じであるいなべ総合病院との連携強化を模索することで活路が見いだせないか、2 年前から協議を重ねてまいりました。その結果将来を見据えた構想がまとまり、今後両病院が緊密に連携して三重県北勢地域西部の医療を担っていくとの決意

を内外に周知するため、三重北医療センターという統一名称を冠に付けることといたしました。診療科ごとに機能の分化・集約を進め、双方の特徴を活かしつつ、弱点を補完しあうような診療体制の構築に向けて努めてまいります。

平成 29 年 4 月 1 日より当院は「三重北医療センター 菰野厚生病院」として新たな出発をいたしました。菰野町の基幹病院としてその役割を充分担えるよう引き続き努力してまいりますので、今後ともご指導ならびにご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



三重北医療センター
菰野厚生病院
院長 小嶋正義

◆◆◆◆◆ 新任医師をご紹介します ◆◆◆◆◆

婦人科 / 古郡 和徳



婦人科および血液透析の担当医師として着任いたしました。婦人科は従来からの婦人科疾患に加え、近年の社会環境の変化に伴い女性医学として生涯にわたる女性の健康管理を行う比重が高まっていますので地域の女性の健康向上に寄与できるような診療を行っていきたく存じます。血液透析は、ほとんどの患者様が、週3回生涯にわたって治療を続ける必要があります。入院環境や診療科が充実している当院は安心して血液透析を受けることができる環境が整っていますので患者様のニーズを見極めた治療を行っていきたく存じます。透析患者様は合併症が多く、各部門の皆さまにお世話になることも多いと存じますが何卒よろしくお願い申し上げます。

整形外科 / 加藤 弘明



皆様こんにちは。義足大好き整形外科医の加藤でございます。今年の4月から菰野厚生病院へ戻って参りました。昨年は私が関わってきた義足の陸上選手が、今までの努力が結実しリオパラリンピックに出場するということも大きな成果のあった年でした。今年も引き続き義肢装具診療や障がい者スポーツに力を入れていきます。それだけでなく、首腰肩の一般的な整形外科疾患は幅広く診療しておりますので皆様気軽にご相談ください。

眼科 / 黒部 亮



名古屋市立大学病院より異動して参りました、黒部亮と申します。まだ赴任して間もないのですが、スタッフの皆様の温かさや患者さんの大らかさに助けられながら、充実した日々を送らせて頂いています。菰野町には初めて来ましたが、愛知県西尾市の実家付近の景色とよく似ているのでとても親近感や懐かしさを感じています。まだまだ不慣れなこともありご迷惑をおかけすることもあると思いますが、今後とも宜しくお願いします。

Pick up News

地域包括ケア病棟の開設について

平成 29 年度 8 月(予定)に、当院南館 2 階病棟を「地域包括ケア病棟」として運用する準備を進めております。

地域包括ケア病棟とは

地域包括ケア病棟とは、急性期医療を終了し、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さんに対し、在宅復帰に向けて医学管理、診療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟です。

また、在宅療養中の患者さんに入院が必要となった時、在宅医から依頼を受けて入院治療し、在宅へ支援する病棟です。

入院後は在宅復帰支援計画に基づき、主治医・看護師・専従リハビリテーションスタッフ・医療ソーシャルワーカー等が協力して、患者さんのリハビリや在宅復帰に向けた相談・準備を行います。当院では、南館 2 階病棟で 42 床の受入態勢を整備しております。

ご入院の対象となる患者さん

- 急性期治療が終了し、病状が安定・軽快して「在宅復帰まで」の間の入院
- 在宅復帰に向け「受入環境が整うまで」の間の入院
- 在宅復帰に向け「もう少しリハビリ」が必要な時
- 在宅療養中であるが、「日常生活動作向上のリハビリ」が必要な時
- 在宅で療養中に「介護者の休養」の為の一時入院(レスパイト) など

詳しくは地域連携室までお気軽にご相談ください。

☎ 059-393-1544